

株主 通信

2021年12月期

2021.1.1 ▶ 2021.3.31

GMOフィナンシャルHD

証券コード：7177

収益力向上と シェア拡大の両輪で 成長を加速

代表執行役社長
CEO

鬼頭 弘泰



当第1四半期連結累計期間の業績は、暗号資産市場の活況を受けて、収益・利益が大幅に伸長した暗号資産事業が全体を牽引し、四半期ベースで過去最高を更新する好スタートとなりました。

証券・FX事業は、各社がスプレッド縮小や株式委託手数料引き下げにしのぎを削る事業環境の中、強みである店頭FXの収益力強化やCFD育成に取り組み、着実に成果を積み上げています。当第1四半期の店頭FXの取引高・収益は、相場が大きく動いた前年同期比では減少しましたが、引き続き国内取引高No.1となり、収益も確保しました。現在も複数の収益性改善プロジェクトが進行中です。売買代金・収益ともに高水準で推移したCFDは、マーケット拡大とさらなる成長を図るため、CFD事業者向け(B to B to C)事業開始に向けた準備に着手しました。株式については、国内シェア拡大に向けて、信用取引手数料の無料化を検討しています。

海外事業では、タイ王国での証券事業が好調で、信用取引残高が過去最高を更新し、成長を続けています。

暗号資産事業は、暗号資産市場が盛り上がりを見せる中、申込審査体制の強化や複数のアルトコイン銘柄追加などサービスの充実を図り、顧客基盤が拡大しました。売買代金シェアも上昇し、2021年3月には30%*を超えました。事業成長の好機を捉えて、法人を含む顧客層の拡大を図り、国内No.1シェアを目指します。

今年度も、新たな価値創出と企業価値向上に向けて、挑戦を続けていきます。株主の皆様におかれましては、今後とも当社事業へのご理解と長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※ 日本暗号資産取引業協会「会員の暗号資産取引状況表(月次)」より、当社算出。

決算ダイジェスト

(2021年1月1日～2021年3月31日)

▼第1四半期決算のポイント

暗号資産事業が躍進し、四半期ベースで過去最高業績

当第1四半期

営業収益

13,216 百万円
(前年同期比+**27.5%**)

営業利益

6,059 百万円
(前年同期比+**49.7%**)

経常利益

6,323 百万円
(前年同期比+**65.5%**)

親会社株主に帰属する四半期純利益

3,718 百万円
(前年同期比+**58.6%**)

業績レビュー

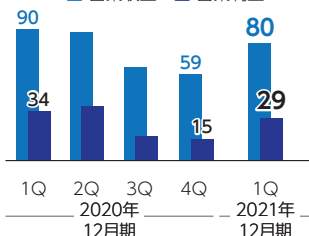
証券・FX事業は、店頭FXの取引高・収益が相場変動の影響で活況を呈した前年同期との比較で減少しましたが、収益性は前四半期比で改善しました。CFDが高水準を維持したほか、株式関連取引ではタイ王国の証券事業が好調で、金融収益の増加に寄与しました。その結果、当セグメントの営業収益は80.6億円(前年同期比10.6%減)、営業利益は29.4億円(同14.5%減)となりました。

暗号資産事業は、ビットコインを中心とした暗号資産価格の上昇によるボラティリティの高まりを受けて、取引高が前年同期の4倍以上に拡大し、国内シェアも上昇傾向で推移するなど好調でした。その結果、当セグメントの営業収益は50.1億円(前年同期比318.8%増)、営業利益は30.7億円(同442.6%増)となりました。

■ 四半期業績の推移(セグメント別)

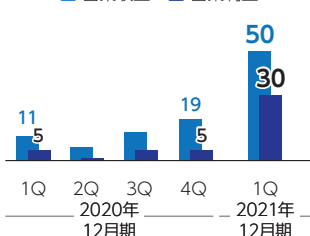
<証券・FX事業>

(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益



<暗号資産事業>

(億円) ■ 営業収益 ■ 営業利益



ワイジェイFXの全株式を取得

当社は、2021年5月25日開催の取締役会において、ワイジェイFX株式会社（以下、ワイジェイFX）の全株式を取得することを決定しました。同社は2003年に創業、2013年からはヤフー株式会社の金融領域における戦略的子会社として、オンラインFX取引サービスを提供しています。株式譲渡日は、公正取引委員会の承認が得られることを条件として、2021年9月下旬を予定しています。

証券・FX事業では、9年連続でFX取引高国内No.1※¹のGMOクリック証券、FXプライムbyGMOが国内でFX取引サービスを提供しています。ワイジェイFXが加わることで、各社の培ってきた知見、ノウハウ、経営資源の共有等による連携を強化し、サービスの価値を高めるとともに、シェアの拡大と収益性改善を図り、成長を加速させていきます。今後の展開にご期待ください。



※¹ Finance Magnates調べ（2012年1月～2020年12月）

GMOコイン、ビットコイン取引所取引で 国内No.1※²に（2021年4月）

GMOコイン

暗号資産取引サービス

を提供するGMOコインは、2021年4月に発表された「2021年 オリコン顧客満足度®調査 暗号資産取引所 現物取引」で総合第1位を獲得。取引のしやすさ、手数料の妥当性などの評価項目別の評価でも1位に選出されました。また、同月の取引所取引における月間ビットコイン出来高（差金決済/先物取引を含む）が、国内No.1※²となりました。

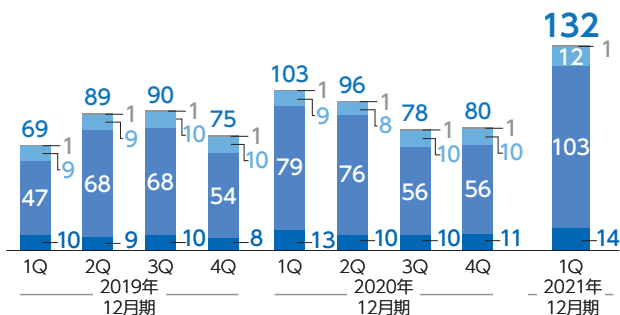
今後もサービスの充実と利便性向上を図り、さらなる成長を目指します。

※² Bitcoin日本語情報サイト調べ。国内暗号資産交換業者における2021年4月の月間出来高（差金決済/先物取引を含む）

四半期業績の推移

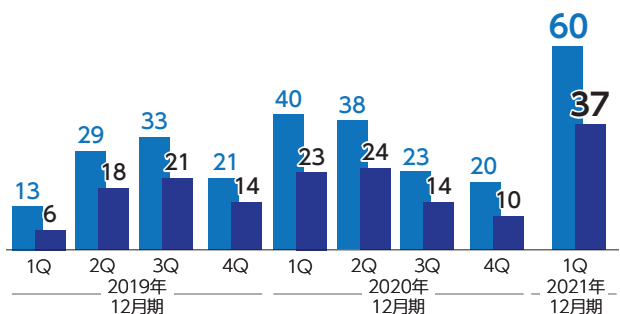
営業収益

(億円) ■ 受入手数料 ■ トレーディング損益 ■ 金融収益 ■ その他



営業利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

(億円) ■ 営業利益 ■ 親会社株主に帰属する四半期純利益



株主還元方針と配当の状況

当社は、株主に対する利益還元と内部留保の充実を総合的に勘案し、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向60%を目途に、四半期ごとに配当することを目標としています。

2021年12月期第1四半期末配当につきましては、上記方針に基づき1株当たり19.70円といたしました。

(単位:円)	1Q	2Q	3Q	期末	年間
2020年12月期	11.94	12.40	7.25	5.83	37.42
2021年12月期	19.70	—	—	—	—

ホームページのご案内



<https://www.gmofh.com/>

月次開示情報や決算説明資料、各種開示資料等、タイムリーな情報提供に努めています。ぜひ、ご覧ください。

会社情報

(2021年3月31日現在)

会社概要

商 号	GMOフィナンシャルホールディングス株式会社 (GMO Financial Holdings, Inc.)
本店所在地	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-2-3 渋谷フクラス
代 表 者	代表執行役社長 CEO 鬼頭 弘泰
事 業 内 容	金融商品取引業等を行う連結子会社の経営管理 ならびにこれに附帯する業務
設 立	2012年1月4日
資 本 金	705百万円
従 業 員 数	395名(連結)

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQスタンダード		
証 券 コー ド	7177	上 場 日	2015年4月1日
事 業 年 度	1月1日～12月31日	定時株主総会	毎年3月
定時株主総会基準日	12月31日	1単元の株式数	100株
剰余金の配当基準日	3月31日、6月30日、9月30日、12月31日		
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL:0120-232-711(通話料無料) 受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00～17:00		
各種事務手続き	株式に係る各種事務手続きの詳細につきましては、下記の三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご参照ください。 https://www.tr.mufg.jp/daikou/ なお、証券会社の口座で株式を保有されている株主様の住所変更、配当金受取方法のご指定等のお手続きについては、お取引の証券会社へご連絡ください。		
公 告 の 方 法	電子公告 公告URL: https://www.gmofh.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。		